

既存下地	保護コンクリート、アスファルト、ゴムシート防水	改修仕様	NCA-503TF他
採用理由	新規防水層の重量や防水性能等を考慮した際にケミアスルー防水の信頼性が高いと判断したため採用。押えコンクリート部の動きによる新規防水層の破断を防止するためコンクリート目地に増し張りを行った。目地脱気を採用し工法は密着工法で施工。床面はNCA-603TF・503TF 立上りはNCA-503SP		

物件	中学校校舎大規模改造工事		
面積	平面部 1,160 m <sup>2</sup>	立上り部 460 m <sup>2</sup>	合計 1,620 m <sup>2</sup>

ドレン周り、部分処置部分

施工現場全景



施工前		施工前状況 コンクリート下地の動きに対応できるように目地のシールだけではなく目地の増し張りを入れた。
		対処方法 ポンプーフを幅100mmにカットし目地に増し張り。
		完成の状態 目地の増し張りとは脱気筒まわりの増し張りにより新規防水層の破断のリスクを低減させた。
施工中		
施工後		